

e-建材フローリング お手入れ方法

3-1 日頃のお手入れ

1. 日頃のお手入れ

●ウレタン仕上げ

- ・ 普段のお掃除は掃除機で OK です。科学モップはご使用いただけますが、直接フローリングの上に放置しておくと変色する可能性がありますのでご注意ください。
- ・ 乾拭きをしても落ちない汚れは、雑巾を濡らし固く絞って乾拭きその後、乾いた布で乾拭きをして下さい。
- ・ 油性マジックなどの汚れは、水に濡らしたメラミンスポンジで軽く擦ってください。
あまり強く擦ると塗膜が剥がれる恐れがございますのでご注意ください。

●オスモ仕上げ

- ・ 普段のお掃除は掃除機で OK です。科学モップはご使用いただけますが、直接フローリングの上に放置しておくと変色する可能性がありますのでご注意ください。
- ・ 乾拭きをしても落ちない汚れは、雑巾を濡らし固く絞って乾拭きその後、乾いた布で乾拭きをして下さい。
- ・ オスモは自然の植物油からつくられた無公害塗料で、浸透性があり木の呼吸を妨げません。
この特徴を活かすためにも、オスモに含まれていない化学成分を上塗りすることはお勧めできませんので市販のワックス類は絶対に使用しないでください。
オスモ専用のメンテナンスセットがありますのでそれらを使っていただくことがお勧めです。
(オスモのカタログより一部抜粋)

2. ご使用にあたって

- ・ キャスターの直接使用は避けて下さい。
椅子等ご使用の場合は、傷を防ぐためマットを敷いてご使用下さい。
- ・ 日光にあたる時間が多いところは、自然木なので日焼けにより色ムラや割れを避けるため、カーテンやブラインドで直射日光を避けるようにして下さい。
- ・ 電気カーペット、ストーブの使用は避けて下さい。
同じ場所で長時間ご使用になれますと、熱がたまり高温になり反りや縮みの原因になります。
- ・ 本棚やピアノの重量家具の脚には、力を分散させるようパッドを敷いてご使用下さい。
- ・ カーペット・ラグを敷く場合は、通気性の良い素材をお選び、厚手で裏面にビニールコーティングをしていないものをご使用下さい。使用しない場合はたたんで保管してください。長時間フローリングの上に置いておくと熱がこもってフローリングが反ったり、収縮する恐れがあります。
- ・ 床の上に直接布団を敷いて就寝される場合、床に湿気が溜まりますので布団の上げ下げをして下さい。

3. 水などをこぼした場合

- ・速やかに、乾いた布で拭いて下さい。
そのままにしておくと、膨張・白濁・表面塗装割れがあります。
拭いた後はそのまま自然乾燥をし、膨れなどが生じた場合も乾燥機（ドライヤー等）を使わないで下さい。
- ・フローリングに直接冷えたカン等を置くと丸く白濁致しますので、ご注意下さい。
- ・浴室、洗面、キッチン等の水が頻繁にかかる場所は、マットを敷いて水濡れにご注意下さい。
濡れたマットはそのまま放置しないようお願いいたします。

4. キズ・補修

●ウレタン仕上げ

傷等が付いて補修する場合は、表面のゴミを取り除き、ホームセンターなどで市販されているフロアクレヨン（補修用）にて、色合いを合わせていただき仕様書に沿って補修をしてください。

●オスモ仕上げ

- ・オスモ仕上げの場合、傷等が付いて補修する場合は軽くサンダーを掛けた後に再度オスモ（フロアクリアーエクスプレス 艶消し）を塗布してください。
- ・傷等が付いて補修する場合は、表面のゴミを取り除き、ホームセンターなどで市販されている、フロアクレヨン（補修用）にて、色合いを合わせていただき仕様書に沿って補修をしてください。
- ・大変デリケートなフローリングですので、ご使用の際には大切にお取り扱い下さい。
また養生テープ・家具等には十分な注意をお願いいたします。

5. ワックスがけ

●ウレタン仕上げ

水濡れにより、ワックスの塗膜が剥がれてしまう可能性がありますのでお勧めしておりません。

●オスモ仕上げ

- ・ワックスを使用されたい場合、「ワックスクリーナー」で、お手入れをして下さい。
- ・ワックス機械等による塗布・剥離はご使用にならないで下さい。
- ・ウレタン樹脂系のワックスはご使用になれませんので、ご注意下さい。

●オスモメンテナンス商品

- ・ウォッシュアンドケア

自然の植物油からできた、肌と環境にやさしいオスモ専用の洗浄液で掃除とメンテナンスを一度に行うことができます。

キャップ1杯（約10cc）程度を水1リッターで薄めて使用し、固



く絞った雑巾やモップで拭くだけです。

サイズ：1L/5L

・ワックスクリーナー

自然のワックスがベースに作られています。頑固な汚れも落とすことができ、撥水効果がよみがえります。

1㎡に小さじ2杯程度を乾いた雑巾で薄く塗り広げて下さい。

使用量：1リットルあたり約80～100㎡分

サイズ：1L/10L



・フロアクリアー（ツヤ消し）#3362

自然の植物油、植物性ワックスから作られた仕上げ用塗料で、撥水性にすぐれ、汚れを防止します。

標準塗装回数：2回塗り

塗布量目安：1リットルで2回塗りして約12㎡

フロアクリアーエクスプレスは3～4時間で乾燥

サイズ：0.7L/2.5L/10L



6. 床暖仕様のフローリングについて

- ・床暖でご使用される場合は表面温度を27℃迄として下さい。
- ・部分的に温度が高くなるようなところへの使用は避けてください。
- ・床暖房が施工された部分の表面積を完全に覆ってしまうような場合は、その部分だけ温度が上がりフローリングにダメージを与える原因となりますのでご注意ください。
- ・カーペット・ラグ・布団等で長時間フローリングを覆わないで下さい。
- ・温水等の床暖房を行なう場合は、必ずフローリングの下に合板を敷いて温水パイプが直接フローリングに当たらないようにしてください。
- ・フローリング工事前に床暖房機器の通電、通温を行い、湿気をなくしてください。
- ・過乾燥になった場合フローリングが反ったり、すいたりする可能性がありますので、過乾燥に成らないように、時々加湿を行なってください。特に、高断熱高気密の住宅は気をつけて下さい。
- ・床暖房対応品に付いては、床暖房の保障をするものではありません。

7. フローリングの再塗装

1. 再塗装の目安

使用方法・使用頻度によって異なりますので、目安としては表面が白くなったら、建設会社等に見てもらってください。

2. 再塗装方法

●ウレタン仕上げ

- ・現状塗装全てをサンドペーター等で研磨して取ってください。
- ・各塗装会社のマニュアル等を見て塗装を御願致します。

●オスモ仕上げ

- ・オスモカラーの消費期限は缶を開けてから2年です。
- ・黒っぽい汚れが目立つ場合、オスモウォッシュアンドケアーを入れた水で洗うと綺麗になります。緑っぽい汚れにはオスモガーデンクリーナーをお使いください。
もし撥水性が悪くなっているようであれば、カントリーカラーを1回だけ上塗りするときれいに再塗装できます。
- ・オスモのホームページを見て参考にしてください。